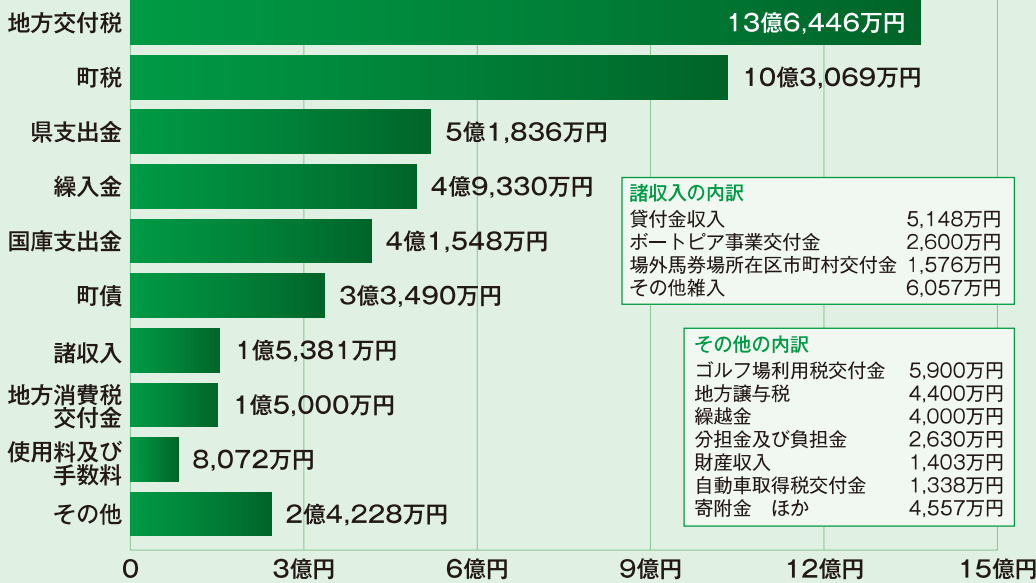


# 大郷町の予算

## 47億8,400万円

歳入



### 予算の概要

平成30年度の各種会計予算は、「大郷町総合計画」並びに「大郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、「町民第一主義」の理念のもと、「希望の持てるまちづくり」の実現に向けた予算編成となりました。

一般会計の予算規模は、前年度比で5億4880万円（13・0％）増額し、47億8400万円となりました。

主な事業としては、総合戦略事業である定住促進事業、地域おこし協力隊事業、出産祝金交付事業、すこやか医療費助成事業等を継続するとともに、住民バス運行事業、多面的機能活動組織交付金事業、農業振興基金事業、恒例となった夏まつり・秋まつり等も計画しています。さらに、小・中学校入学支援事業、高崎団地町営住宅建設工事、町道舗装補修工事、大松沢社会教育センター駐車場整備工事、老人ふれあいの家補修工事、空き家バンク家財撤去事業、若者及び子育て世代定住促進事業等を実施します。

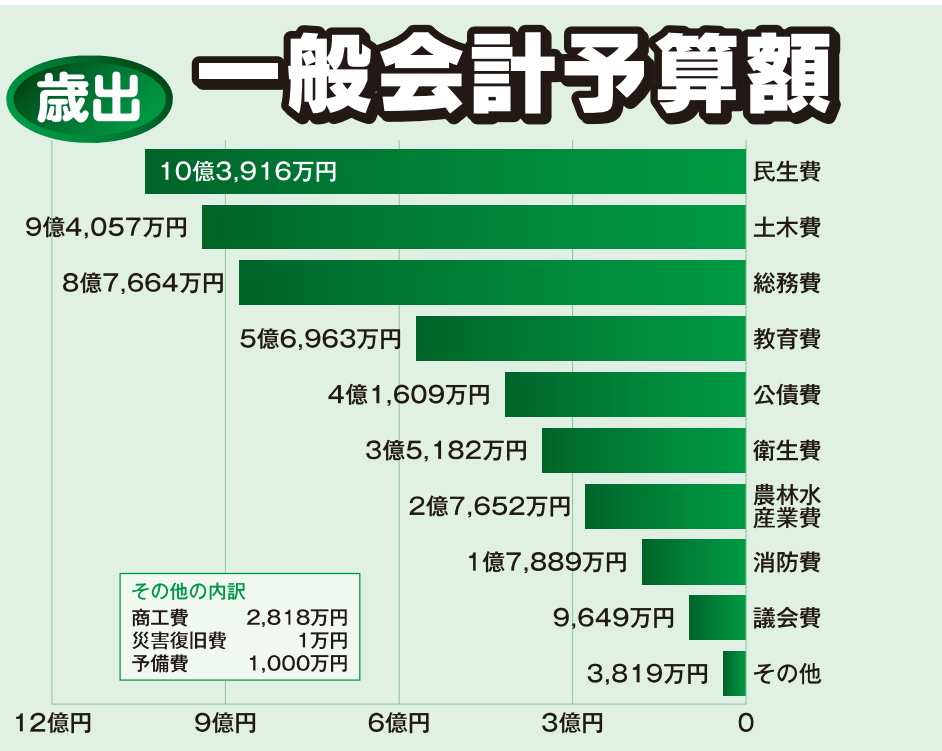
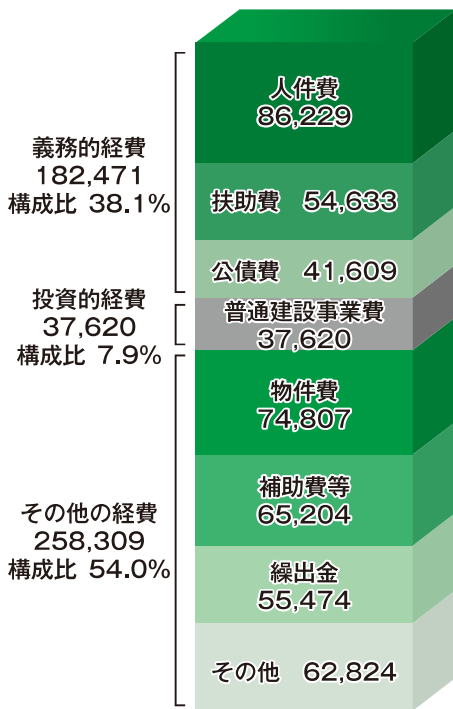
歳出の内訳では、衛生費で前年度にのみ焼却処理施設改修工事の完了に伴う黒川地域行政事務組合負担金の減等により、前年度比1億6252万円（31・6％）の減となりましたが、土木費で町営住宅建設工事などにより前年度比5億5664万円（145・0％）の増、総務費で大松沢地区に立地予定の農業法人への水道管支管布設工事に伴う水道事業補助などにより前年度比1億5277万円（21・1％）の増となりました。

次に特別会計では、介護保険特別会計で介護報酬改定に伴う給付費の増等により、前年度比1.0％の増となりました。戸別合併処理浄化槽特別会計では、合併浄化槽設置基数の増による維持管理費の増等により前年度比3.7％の増、宅地分譲事業特別会計では、分譲開始に伴う土地売却収入の増により前年度比152.2・3

％の増となっています。また、後期高齢者医療特別会計では広域連合への納付金の増により前年度比0.6％の増となりましたが、国民健康保険特別会計では、法改正による国民健康保険の県単位化に伴う財政構造の変更により前年度比21・9％の減、農業集落排水事業特別会計では、粕川処理場の修繕工事の減などにより前年度比2.9％の減となり、特別会計全体で4.3％減の23億9027万円となりました。

◆教育のさらなる充実で心豊かなまち	
幼稚園、小・中学校スクールバス運行	5,672
学校給食センター調理・配送業務	1,834
奨学資金貸与事業	1,260
大松沢社会教育センター駐車場整備事業	873
◆協働のまちづくりで持続的に発展するまち	
町道舗装補修事業	30,406
黒川地域行政事務組合負担金	27,992
町営住宅建設事業	26,032
下水道・農集排・合併浄化槽・宅地分譲会計繰出	23,879
住民バス運行事業	3,986
すこやか子育て、母子・父子家庭医療費助成	3,476
夏まつり・秋まつり事業	735
定住促進事業	330

性質別に見た経費の状況(単位:万円)



用語の意味

- 普通建設事業費/道路建設工事などの投資的な経費
  - 物件費/物品購入、光熱水費や業務委託料の支払いなどにあてる経費
  - 補助費等/各種団体への補助金や黒川地域行政事務組合への負担金など
  - 繰出金/一定の基準によって、一般会計から特別会計に支出する経費
  - 扶助費/児童手当や生活保護費等の住民福祉を支えるための経費
- ※「その他」には、積立金、貸付金、投資及び出資金、予備費が含まれます。

特別会計

会計名	予算額	対前年比
国民健康保険特別会計	7億8,285万円	△21.8%
介護保険特別会計	10億5,082万円	1.0%
後期高齢者医療特別会計	8,436万円	0.6%
下水道事業特別会計	2億4,110万円	△0.1%
農業集落排水事業特別会計	5,493万円	△2.9%
戸別合併処理浄化槽特別会計	6,406万円	3.7%
宅地分譲事業特別会計	1億1,215万円	1,522.3%
計	23億9,027万円	△4.1%

※歳入歳出は同額です。

水道事業会計

区分	予算額	対前年比
収益的	収入	2億3,411万円 △2.4%
	支出	2億2,932万円 1.6%
資本的	収入	8,943万円 191.3%
	支出	1億5,309万円 84.3%

収支見通し

平成30年度の一般会計の収支見通しは、企業の設備投資による固定資産税の増並びに所得の増による町民税の増等が見込まれ、町税全体で前年度比4930万円(5.0%)の増となっております。また、ふるさと応援寄附金の増による寄附金、町営住宅建設事業等に伴う国庫支出金や町債などの歳入が見込まれていますが、引き続き財源不足の状態になっていきます。このため、財政調整基金で1億4691万円をはじめ、各種基金から前年度比1億7634万円減の合計3億8278万円を取り崩し、予算を編成したところです。

町では今後も、コスト意識や経営感覚を持ち、健全で持続可能な行政運営を推進するとともに、総合計画並びに総合戦略に基づき、将来にわたって活力ある地域を維持していくため、各種事業を実施してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

平成30年度の主な事業と予算

- ◆産業のさらなる振興で活力のあるまち
  - 多面的機能活動組織交付金事業 5,254
  - 基幹水利施設ストックマネジメント事業 2,129
  - 農地中間管理機構集積協力金事業 1,920
  - 農業振興総合補助金事業 1,590
  - 割増商品券発行事業 240
- ◆町民が安心して暮らせる健康なまち
  - 国保、介護保険、後期高齢者会計繰出 21,847
  - 障害者福祉事業 21,809
  - 保育園・子育て支援センター運営費 14,750
  - 後期高齢者広域連合負担金 9,749
  - 公立黒川病院負担金 7,122
  - 各種健康診査・検診事業 5,306
  - 児童館運営費 3,375

単位(万円)